

Canon

EOS-1D X Mark III





誰も見たことのない世界へ。

「1」という言葉のほかに、この一眼レフを形容する言葉があるだろうか。

プロフォトグラファーから選ばれ続ける理由は、決定的瞬間を刻み込んできた膨大な写真の中にある。

そのフラッグシップは今、さらなる限界を打ち破り新次元へ到達。

意志に応え想像を超える、EOS-1D X Mark III。

世界にはまだ、見たことのない瞬間が待っている。

EOS-1D X Mark III

EOS-1D X Mark III : オープン価格
商品コード: 3829C001 / JANコード: 4549292-146851
※商品にレンズは含まれておりません。※オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。

高精細、低ノイズ、リアリティ。
このカメラは、光と感動のすべてを記録する。

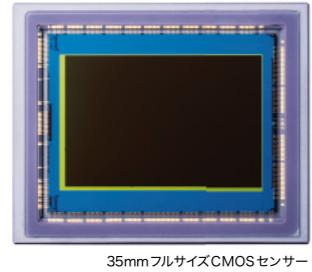
[高画質]

[撮像システム]

未知の映像世界を開拓するために。

約20.1M 35mmフルサイズCMOSセンサー

静止画／動画ともに、撮影領域のさらなる拡大を図ること。新世代のプロ機材を目指し、自社開発・自社生産、有効画素数約2010万画素の35mmフルサイズCMOSセンサー(約35.9×23.9mm)を搭載しました。低ノイズ、広ダイナミックレンジを追求しつつ、センサーの駆動／読み出し速度を高速化。これにより、常用で最高ISO 102400の高感度(静止画撮影時)、最高約20コマ／秒の高速連続撮影(ライブビュー撮影時)、5.5K RAW動画や4K 59.94fps動画などに対応。新世代の「1D」にふさわしい快速・高画質を実現しています。

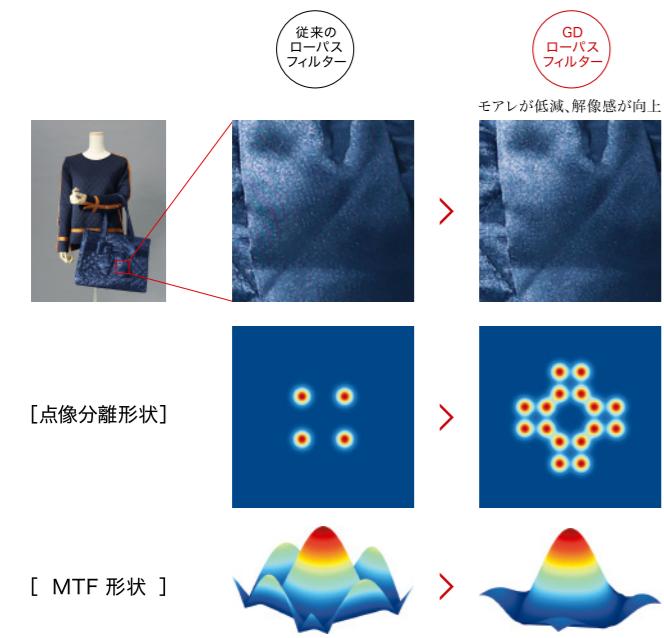


解像感と偽色の抑制を高度な光学技術で両立。

GD*ローパスフィルター

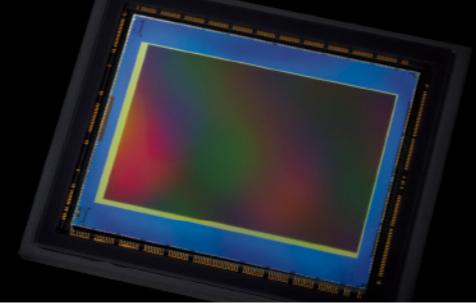
ローパスフィルターは、輝度や色を忠実に捉える上で必須の光学デバイスです。新開発のGDローパスフィルターは、光を16点に分離し、ガウス曲線によるMTF形状を実現。偽色や輝度モアレの効果的な抑制と、従来のローパスフィルターより高い解像感を両立させます。また、EFレンズの解像力を余すことなく引き出すことが可能となり、さらなる高画質化に貢献します。

*GD: Gaussian Distribution



GDローパスフィルターの特徴

イメージセンサーには、画素ピッチより細かい高周波数の成分のデータを得られないという、サンプリング上の基本原理があります。それを超える高周波数の成分がノイズとなって、偽像が生じます。このノイズは本来のデータと区別できないため、カメラによる除去は不可能です。そこでサンプリング前での対策=ローパスフィルターが不可欠となります。画像処理や電気信号処理の分野において、広く用いられるローパスフィルターがガウスフィルターです。GDローパスフィルターは、その特性を光学的に再現。ノイズの原因となる高周波数の成分を、これまで以上に自然にぼかすことができます。



次元の違う処理性能を獲得した、新世代の映像エンジン。

DIGIC X

EOS-1D X Mark IIの高性能を支えたデュアルDIGIC 6+。DIGIC Xは、シングル構成でありながらそのパフォーマンスをはるかに凌駕する、新世代の映像エンジンです。ノイズの抑制や解像感の向上、撮影時のデジタルレンズオプティマイザ処理などで、これまで以上の高画質を実現。最高約20コマ／秒(ライブビュー撮影)の画像処理やHEIF*記録に対応。さらに、デュアルピクセル CMOS AFの大幅な機能アップや、膨大なデータの即時処理が求められる5.5K RAW動画も可能としました。また、デュアル構成のエンジンに対して、電力消費と発熱量を抑制できるという利点も備えています。

*High Efficiency Image File format



[レンズ光学補正]

高度な光学補正機能が、撮影時から適用可能に。

デジタルレンズオプティマイザ

これまでRAW現像にのみ対応していたデジタルレンズオプティマイザ*が、撮影時から使用できます。連続撮影時のコマ速や連続撮影可能枚数への影響がないため、常用することも可能です。撮影後に処理を行うプロセスを省けるほか、画像を即時転送・活用する速報用途にも有効。また、大口径レンズ・広角レンズの開放絞り時や、思い切った絞り込み時の画質が向上することにより、露出設定の自由度と表現領域もいっそう拡大します。

*主要なEFレンズの光学補正データ、デジタルレンズオプティマイザ用データはカメラに登録されています(一部、補正用データが用意されていないレンズもあります)。※光学補正データを内蔵したEFレンズであれば、新たにカメラに登録する必要はありません。※すべての画像で効果を保証するものではありません。

[新作画機能]

メリハリ感をコントロールするための新機能。

明瞭度

画像エッジ周辺のコントラストを調整*できる、新しい画像調整機能を搭載。遠景をくっきり描写したいときや、人物をソフトに表現したいときなどに有効です。画像全体のコントラストを調整するピクチャースタイルの[コントラスト]と異なり、白とびや黒つぶれが気になるシーンでも活用できます。

*設定内容はライブビュー映像には反映されません。



明瞭度 -4

明瞭度 0

明瞭度 +4

[画像処理]

高画質と高感度の、飽くなき追求。

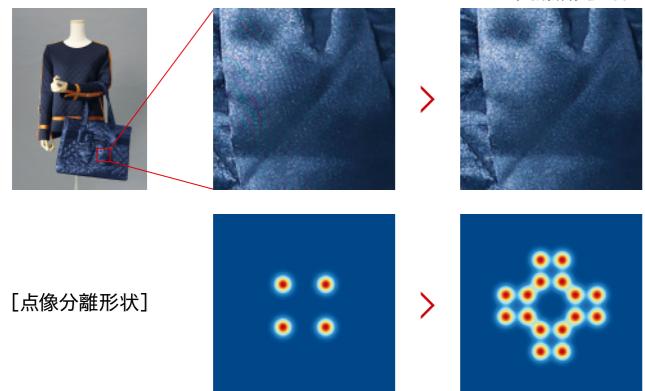
最高ISO感度102400

新開発CMOSセンサーとDIGIC Xによる強力なノイズリダクションにより、常用で最高ISO102400*の高感度設定を可能としました。従来と同等のノイズレベルでもシャッタースピードを約1段高速化でき、屋内競技をはじめとする多様なシーンで表現の可能性が拡大。エクステンダーをより積極的に活用できることもメリットです。L(ISO50相当)、H1(ISO204800相当)、H2(ISO409600相当)、H3(ISO819200相当)の感度拡張が可能です。

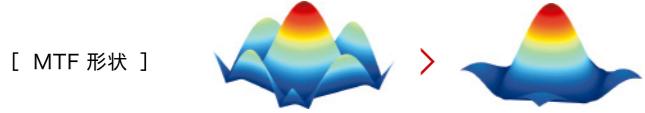
*記載のISO感度はすべて静止画撮影時の推奨露光指数です。※動画撮影時は常用で最高ISO 25600。H1(ISO204800相当)まで感度拡張が可能です。



[点像分離形状]



[MTF 形状]



DIGIC Xの特徴

イメージセンサーには、画素ピッチより細かい高周波数の成分のデータを得られないという、サンプリング上の基本原理があります。それを超える高周波数の成分がノイズとなって、偽像が生じます。このノイズは本来のデータと区別できないため、カメラによる除去は不可能です。そこでサンプリング前での対策=ローパスフィルターが不可欠となります。画像処理や電気信号処理の分野において、広く用いられるローパスフィルターがガウスフィルターです。GDローパスフィルターは、その特性を光学的に再現。ノイズの原因となる高周波数の成分を、これまで以上に自然にぼかすことができます。

通常撮影のJPEGとは異なる表現が得られる。

HEIF→JPEG変換

カメラ内でHEIF画像からJPEG画像を生成することができます。HDR対応ディスプレイで表示したときと印象が近づくように変換*、新規保存を行います。変換後のJPEG画像は、通常撮影で得た画像と同様に、SDRディスプレイでの再生やプリントなどに活用できます。

*シーンによっては、元画像と変換した画像を比べたときに、印象が異なることがあります。



JPEG (SDR)

JPEG (HEIFからHDRを模して変換)

[記録形式]

画像の用途に合わせて選べる、3つのbit深度。

RAW／JPEG／HEIF記録

RAW(14bit*)、JPEG(8bit)に加え、HEIF(10bit)に対応。これにより3種類のビット深度による静止画記録を選択可能としました。HEIFとJPEGはそれぞれRAWとの同時記録、画質の設定(10段階)が可能。また、記録画質は、ワンタッチ記録画質切り換えにより、すばやく変更できます。

*電子シャッター設定時は12bit A/D変換となります。

画像サイズを選ぶときの目安(約)

画像サイズ	記録画素数	ファイルサイズ(MB)
JPEG	L	20M
	M1	13M
	M2	8.9M
	S	5.0M
HEIF	L	20M
	RAW	20M
RAW	C-RAW	22.1 ^①
	RAW	13.1 ^②

*1 RAW+HEIF同時記録時のRAWは約24.3MBとなります。

*2 C-RAW+HEIF同時記録時のC-RAWは約13.7MBとなります。

扱いやすい新RAWフォーマットに対応。

RAW／C-RAW

RAWとC-RAWの、2種類のRAWを搭載。C-RAWはRAWと同じ約2000万画素の情報を、より小さなファイルサイズで記録できる新しいRAWフォーマットです。従来のM-RawやS-Rawと同等以上の扱いやすさで、より精細な高画質を実現。また、カメラ内での現像処理も可能です。

*C-RAWと比べ、画質はRAWが優れています。※RAWからC-RAW、C-RAWからRAWへの変換はできません。

【その他の画質向上／作画機能】

- レンズ光学補正(周辺光量補正、歪曲収差補正、色収差補正、回折補正)
- 高輝度側・階調優先 *効果に[強]を追加
- オートライティングオプティマイザ *高輝度領域の階調改善効果を追加
- ピクチャースタイル
- 多重露出(機能・操作優先／連続撮影優先、加算／加算平均／比較(明)／比較(暗))
- カメラ内トリミング(JPEGのみ、41段階) *傾き補正:±10°/0.1°単位、アスペクト比設定([3:2][16:9][4:3][1:1][2:3][9:16][3:4])に対応

動体視力、先を読む力。
人間の限界をカメラが超える。

[AF・AE]



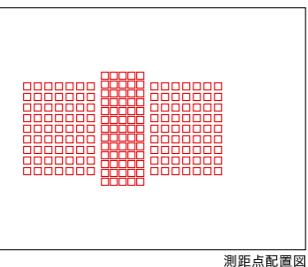
[ファインダー撮影]

高密度な測距点で被写体を精度よく捉える。

最大191点AF

ファインダー撮影におけるAFシステムを刷新。最大191点^{*}の測距点を備え、構図の柔軟性をさらに向上させると同時に、測距の精度アップも実現しました。クロス測距点は最大155点、さらに中央測距点は大口径レンズ使用時の測距精度を高める、F2.8/F5.6対応デュアルクロス測距点としています。

* 使用レンズにより測距点数、クロス測距点数、デュアルクロス測距点数が変動します。

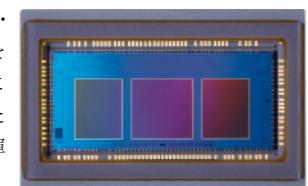


測距点配置図

被写体の捕捉力と合焦精度の極致を目指して。

High-res AFセンサー

CMOSイメージセンサーの技術を展開し、AFセンサーを新開発。従来のラインセンサーと異なり、正方画素を高密度に配置することにより測距点数を拡充したほか、被写体距離のわずかな違いも敏感に検出し、高精度に合焦することが可能。さらに、ファインダーAF・AE処理の専用エンジンとしてDIGIC 8を採用することで、AF演算能力を大幅にアップ。従来はピントが合いにくかった被写体に対しても、優れた捕捉力を発揮します。



High-res AFセンサー

極端な暗さ、明るさでも優れた捕捉力を発揮。

測距輝度範囲 EV-4~21

High-res AFセンサーの搭載により、測距できる輝度範囲がEV-4~21^{*}まで拡大(EOS-1D X Mark II:EV-3~18)。暗い環境や眩しいシーンにおいても高速、かつ高精度なピント合わせを実現し、撮影の機動性が向上します。

* 中央F2.8対応測距点・ワンショットAF・常温・ISO100。



積極的なエクステンダー活用をAFが支援。

F8光束対応AF

エクステンダーを装着し、合成F値がF8となるレンズでも、すべての測距点でAFが機能します(対応レンズに限る)。開放F4のEFレンズにEXTENDER EF2×IIIを組み合わせられるほか、最長で1200mm^{*}という超望遠でのAF撮影が可能。限られた機材で、さまざまな撮影条件と表現意図に対応できます。

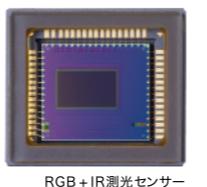
* EF600mm F4L IS III USMとEXTENDER EF2×III組み合わせ時。

被写体検出と追尾の信頼性が大きく向上。

EOS iTR* AF X

輝度や色、形などの情報から被写体認識と自動追尾を行うEOS iTR* AFが進化。従来の機能に加え頭部検出も可能にしたのが、EOS iTR AF Xです。新開発の有効約40万画素RGB+IR測光センサーを搭載。画素数アップとグローバル電子シャッターの採用により、光と色の情報をより精度よく検出。さらに、AF・AE専用エンジンDIGIC 8のパフォーマンスを活かし、最高約16コマ/秒に対応する頭部検出を実現しました。被写体の顔が見え隠れるスポーツシーンにおいても、追従・追尾の信頼性が大幅に向上します。

*iTR: Intelligent Tracking and Recognition



RGB + IR測光センサー

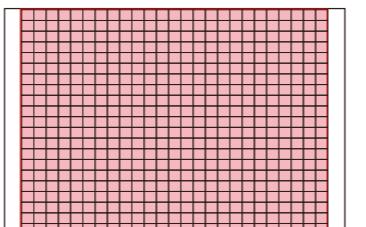
[ライブビュー撮影]

プロフォトグラファーのニーズに応える機能向上。

デュアルピクセルCMOS AF

撮像面上の全画素が位相差AFと撮像に機能し、高精度なピント合わせと高画質を両立するデュアルピクセルCMOS AF。新CMOSセンサーとDIGIC Xにより、その機能を大幅に進化させました。測距エリアが映像表示範囲の横:約90%×縦:約100%^{*}に拡大。自動選択時AFエリア分割数は最大525分割*(自動選択時)、AFフレーム選択可能ポジションは最大3869ポジション*(AFエリア任意選択時)。さらに、被写体の動きベクトルや画面内の色・情報などの解析能力を高めることにより、ダイナミックに動く被写体や、遠方の小さな被写体に対する捕捉力の向上を図っています。

* 使用するレンズによっては、横:約80%×縦:約80%になります。

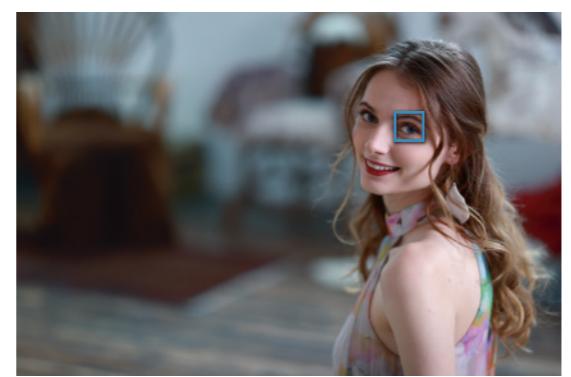


AF可能エリア(イメージ)

人物が動いても、瞳にピントが追従・追尾。

瞳AF

カメラが瞳を検出してピントを合わせます。瞳に対してピントが追従・追尾するため、撮影者は構図の調整や人物の表情の変化に集中することが可能。また、被写界深度の浅い大口径レンズ使用時も高い測距精度が得られます。



目視が困難な暗さでも、AF撮影が可能。

測距輝度範囲EV-6~18

露出シミュレーションにより、光学ファインダーでは視認しにくい被写体も明るく表示できるライブビュー撮影。その利点とEV-6^{*}の低輝度に対応したデュアルピクセルCMOS AFを活かし、マニュアルフォーカスさえ困難な暗いシーンにおいても、スマーズで効率のよいAF撮影を可能にします。

* F1.2・中央測距点・ワンショットAF・常温・ISO100

開放F5.6レンズの新たな創造力を引き出す。

F11光束対応AF

望遠側で開放F5.6となるズームレンズにEXTENDER EF2×IIIを使用し、合成F値がF11になる場合でも測距エリア全域でAF撮影が可能です。EF800mm F5.6L IS USMでは最長1600mmの超望遠でAFが機能します。

よりシンプルで使いやすく進化したカスタマイズ機能。

AIサーボAF/サーボAF特性

これまで6種あったカスタム設定ガイドを4種に統合^{*}。さらにカメラが被写体の動きを解析し、[被写体追従特性][速度変化に対する追従性]を自動設定するCaseA(Auto)も搭載しました。手動でCaseを切り換えることなく、さまざまなシーンに対応することができます。また、ライブビュー撮影でも同様のCase設定ができる、高度なサーボAFを搭載しています。

* [被写体追従特性][速度変化に対する追従性]のパラメーターを調整可能。



[Case1] 汎用性の高い基本的な設定



[Case2] 障害物が入るときや、被写体がAFフレームから外れやすいとき



[Case3] 急に現れた被写体に素早くピントを合わせたいとき



[Case4] 被写体が急加速/急減速するとき

これまでAFカスタム設定ガイドにあった[被写体乗り移り特性]を進化させた上、Case選択と独立して設定できるようメニュー化しました(被写体追尾の詳細設定)^{*}。主被写体の自動選択条件を選べる[人物優先]、他の被写体への測距点の乗り移りやすさを選択できる[被写体乗り移り]の2項目を設定できます。

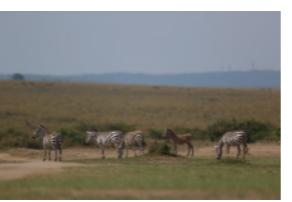
* ファインダー撮影時は測距エリア選択モードが[ゾーンAF][ラージゾーンAF][自動選択AF]のとき、ライブビュー撮影時はAF方式が[顔+追尾優先AF][ゾーンAF][ラージゾーンAF(縦)][ラージゾーンAF(横)]のときに機能します。

これまでの限界を超える追従性・安定性を実現。

AIサーボAF IV/サーボAF

最新の被写体追従アルゴリズムを搭載。遠距離で測距が安定しにくかった被写体(かげろう発生時など^{*})や、遠ざかる被写体に対する測距安定性と追従性が向上しています。また、ライブビュー撮影においても同様の予測演算アルゴリズムを採り入れることで、動く被写体への追従性を高めました。

* ファインダー撮影時のみ。



かげろう発生時

狙った人物をつかんで離さないために。

顔/頭部検出

ライブビュー撮影、ファインダー撮影ともに顔検出が可能。さらに、ディープラーニング技術を導入して開発した頭部検出アルゴリズムも搭載しました。これらの認識技術を組み合わせることにより、顔が見え隠れるスポーツシーンにおいても追従・追尾の安定性が向上。その高度なアルゴリズムを高速で処理するため、EOS iTR AF X(ファインダー撮影)ではDIGIC 8が能力を発揮、DIGIC Xには頭部検出用の専用回路を搭載しています。

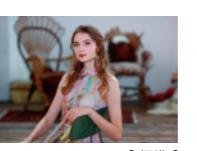
Ver.1.6.0 ウィンタースポーツでヘルメットやゴーグルなどを装着している人物に対する、頭部検出性能の向上を図りました。

ストロボ写真の仕上がりを思い通りに。

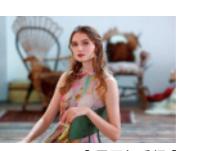
E-TTLテイスト

ストロボ写真の仕上がり(テイスト)を選択可能。[霧氷重視]ではストロボ光の比率を下げ、環境光を活かした、より自然なライティングに。[発光量強め]はストロボ光を強め、環境光の影響を軽減。調光補正を行わなくても、被写体と背景を表現意図に合ったバランスに仕上げられます。

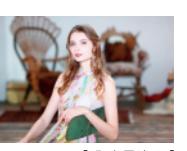
* シーンによっては[標準]設定時の撮影結果に効果の差が得られないことがあります。



[標準]



[霧氷重視]



[発光量強め]

【その他のAF・AE機能】

- 測距モード([評価測光][部分測光][スポット測光][中央部重点平均測光])
- フリッカーレス撮影(ファインダー撮影のみ、100Hzと120Hzのフリッカーにおいて有効)
- 撮像面E-TTL自動調光(ライブビュー撮影、ストロボ使用時)
- 新評価測光モード[顔優先]

その一瞬にすべてを賭ける、
プロフォトグラファーのために。

[高速ドライブ]

[ファインダー撮影]

コマ速アップと見やすい視野を両立。

最高約16コマ/秒 高速連続撮影

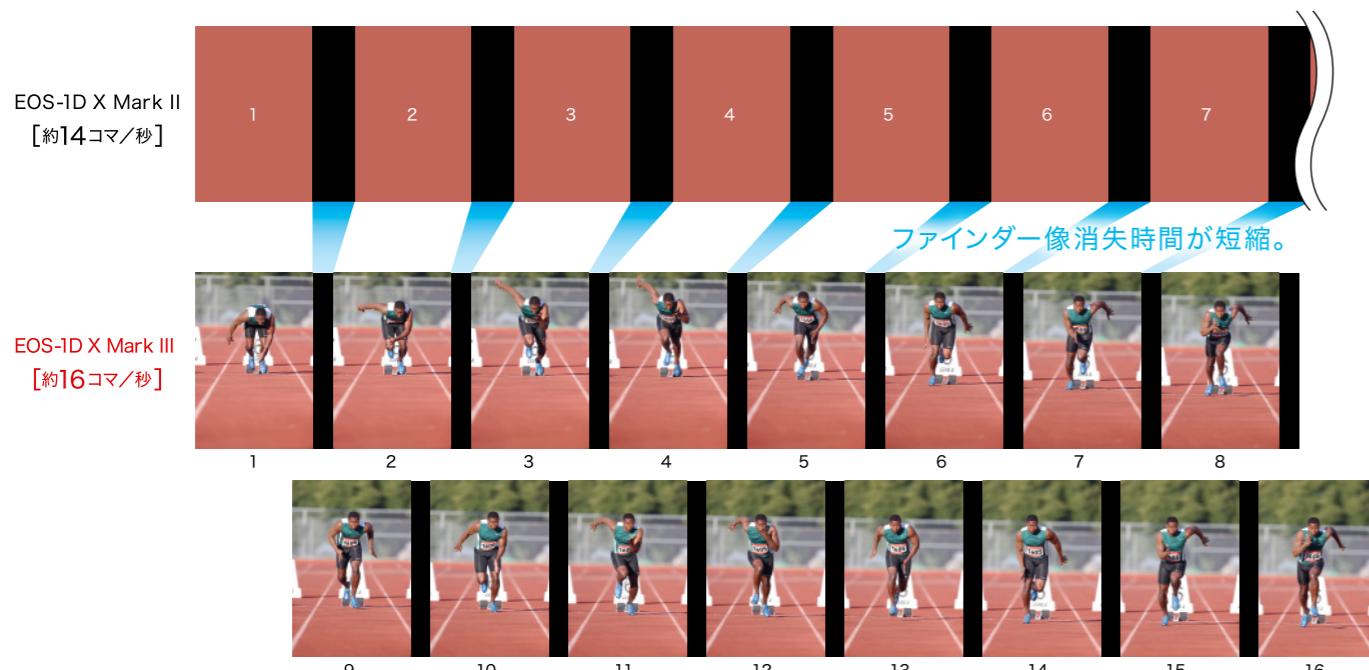
連続撮影速度は、最高約16コマ/秒^{*}。従来の約14コマ/秒(EOS-1D X Mark II)を凌ぐ高速性能を獲得しました。その実現のため、CMOSセンサーから映像エンジン、カード書き込みに至るまでの内部処理を高速化。ミラーユニットとシステム全体の駆動シーケンスを刷新。ミラーアップに伴う像消失時間を短縮することにより、コマ速を上げつつ優れたファインダー視認性も確保しています。被写体の動きをリアルタイムでつかめる光学ファインダーの利点を活かし、狙った瞬間を切り取ることが可能です。

*シャッタースピード、絞り、連続撮影中の絞りの状態、ストロボ撮影、フリッカーレス撮影(する、電池残量、温度、被写体条件、明るさ(暗所での撮影等)、レンズの種類、電源の種類、内部メモリーがフル時(一時的に撮影ができない)などの条件により低下することがあります。



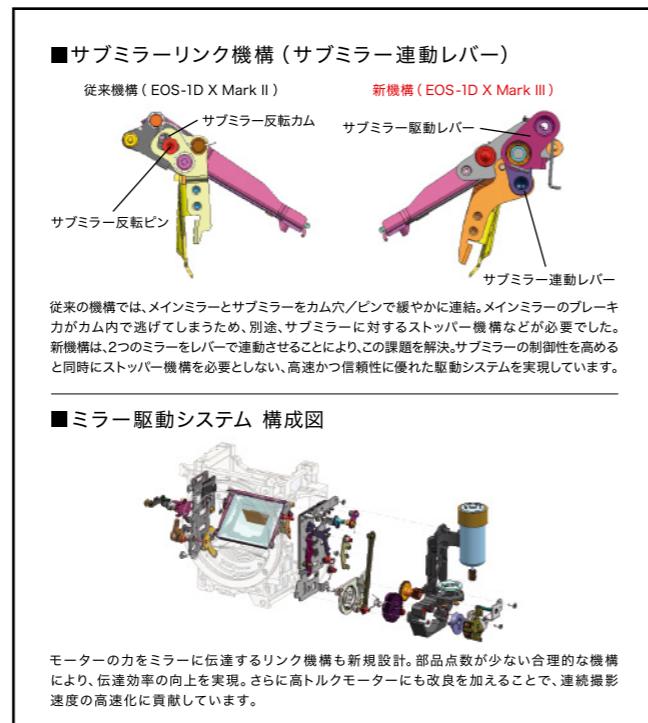
F4, 1/1250秒, ISO320

■ ファインダー像消失時間の比較



メイン/サブミラーを高速・高精度に制御。 新ミラー駆動システム

メインミラーの駆動にモーターダイレクト方式を採用。ミラーを衝突直前に減速することでバウンドを抑制し、瞬時に安定させます。さらに、メインミラーとサブミラーの動きを正確に連動させるリンク機構を開発しました。メインミラーの駆動に対するサブミラーの遅延が低減。メインミラーのブレーキに連動してサブミラーも減速するため、サブミラーのバウンドも瞬時に収束します。メイン/サブミラーの駆動速度アップにより最高約16コマ/秒の高速駆動とAFの高精度化を両立しています。



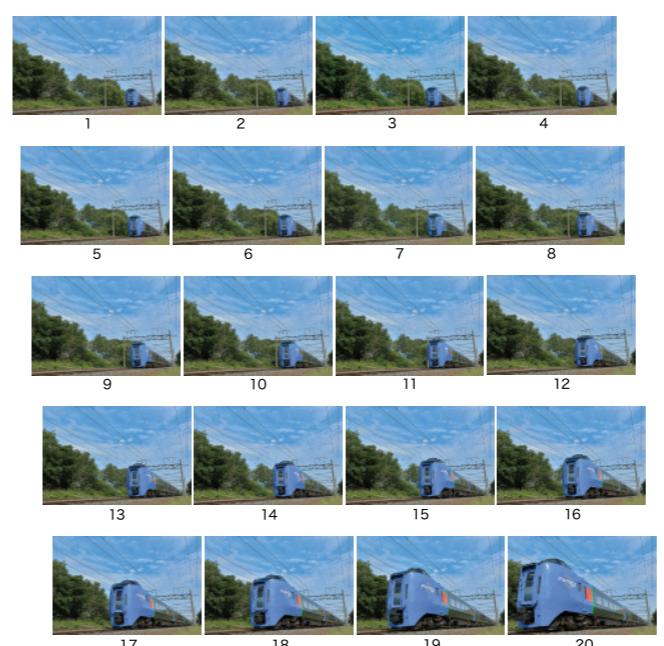
モーターの力をミラーに伝達するリンク機構も新規設計。部品点数が少ない合理的な機構により、伝達効率の向上を実現。さらに高トルクモーターにも改良を加えることで、連続撮影速度の高速化に貢献しています。

[ライブビュー撮影]

AF・AE追従を実現し、動体の撮影に対応。

最高約20コマ/秒 高速連続撮影

ライブビュー撮影では、最高約20コマ/秒^{*}の高速連続撮影が可能です。CMOSセンサーの高速駆動・高速読み出し、映像エンジンDIGIC XによるデュアルピクセルCMOS AFの高速演算により、AF/AE追従を実現。スポーツや野生動物など、ライブビュー撮影で対応できる領域が広がります。※シャッタースピード、絞り、連続撮影中の絞りの状態、ストロボ撮影、電池残量、温度、被写体条件、明るさ(暗所での撮影等)、レンズの種類、電源の種類、内部メモリーがフル時(一時的に撮影ができない)などの条件により低下することがあります。



従来方式に加え、第3のシャッター方式を搭載。 メカシャッター/電子先幕/電子シャッター

さまざまな撮影スタイルと被写体の条件に対応するよう、ライブビュー撮影におけるシャッター方式を3種類から選択可能としました。

[メカシャッター]

露光の開始と終了を、ともにメカシャッターで制御します。大口径レンズを開放側で使用するなど、自然で美しいボケを重視した撮影時に適します。

[電子先幕]

後幕のみメカシャッターが作動。メカシャッターよりもシャッター作動音を静かにしたいときや、電子シャッターでは被写体の歪みが気になるときに有効です。

[電子シャッター^{*}]

シャッター作動音なしで撮影することができます。音への配慮が強く求められるシチュエーションでの記録・表現活動が可能になります。

※0.5秒より遅いシャッタースピードを設定することはできません。※動きの速い被写体を撮影すると、被写体が歪んで写ることがあります。また、サードAFで連続撮影を行ったとき、ピントが合わないことがあります。※使用的するレンズや撮影条件により、レンズのフォーカス駆動音や、絞りの駆動音がすることがあります。※電子シャッター撮影中に他のカメラのストロボが発光したときや、蛍光灯などのフリッカ光源下で電子シャッター撮影を行ったときは、画面に光の帯や、明暗差による縞が記録されることがあります。※連続撮影中にズーム操作を行うと、レンズによっては、F値が一定でも露出が変化することがあります。※バルブ撮影時は、[電子先幕]で撮影されます。

[ドライブ関連機能]

わずかなカメラぶれも気になるシーンに有効。

ソフト動作

[1枚:ソフト動作][ソフト連続撮影][ソフト低速連続撮影]を選択すると、ミラーとシャッターチャージが通常よりも低速で動作^{*}。ファインダー撮影時、ミラーショックによるごく小さなカメラぶれも抑制したい長秒時露光やマクロ撮影などで有効です。また、[1枚:ソフト動作]ではシャッターボタンを半押しの位置に戻すまでチャージを待機するため、撮影後の作動音の発生タイミングを意図的にコントロールしたいシーンでも役立ちます。

*作動音は通常撮影とほとんど変わりません。また、最高撮影速度はファインダー撮影:約8.0コマ/秒、ライブビュー撮影:約10コマ/秒(メカシャッター時:約8.0コマ/秒、電子シャッター時:約20コマ/秒)となります。

高速ドライブを存分に活用するために。

連続撮影可能枚数1000枚以上

RAW+JPEGラージで1000枚以上^{*}の連続撮影可能枚数を確保しました。DIGIC Xによる高速処理とバッファメモリーの容量アップ、カード書き込みの高速化などにより、連続撮影時、一時的に撮影待機となるケースが大幅に減少。これまで(EOS-1D X Mark II:約81枚、RAW+JPEGラージ、CFastカード使用時)よりも積極的に連続撮影を多用することができます。

*当社試験基準325GBカード使用時、ファインダー撮影時、撮影条件(JPEG/HEIF画質:8、被写体、メモリーカードの銘柄、ISO感度、ピクチャースタイル、カスタム機能など)により異なります。※RAW+HEIF同時記録時は約350枚となります。

高速転送が可能な新世代メディアに対応。

CFexpress対応デュアルスロット

記録メディアにCFexpressメモリーカード(Type B対応)を採用。書き込み速度の高速化により、最高約20コマ/秒(ライブビュー撮影時)の連続撮影や5.5K 59.94fpsのRAW動画記録などに対応しています。

Ver.1.5.0 CFexpress 2.0規格に基づくVPG400に対応しました。



[記録機能]

2枚のメモリーカードを使用した柔軟な画像記録が可能。選択したカード1枚に記録する「標準」のほか、大量枚数の撮影時に有効な「カード自動切り替え」、ファイル管理を効率化する「振り分け」、バックアップの確保に適した「同一書き込み」から選択できます。

Ver.1.5.0 動画の「同一書き込み」に対応。(RAW、RAW(軽量)記録時を除く)

シネマカメラに迫る高画質・高機能が、動画における表現世界を拡大する。



[4K DCI/UHD 60P]

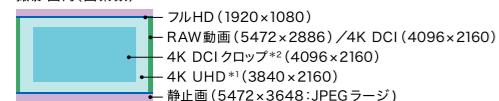
クロップ [しない] も設定可能に。

4K 59.94fps/50.00fps記録

ハイエンドなシネマ制作にも対応可能な動画撮影機能を搭載。4K動画は従来のDCI 59.94fps/50.00fpsクロップに加え、新たにDCI/UHD* 59.94fps/50.00fps(クロップ[しない])の記録を可能としました。クロップ[しない]時はEFレンズの画角を活かせ、特に広角撮影に有利です。一方のクロップ時は、同じレンズでも望遠効果を得ることが可能。3つの画角を使い分けることにより、多様な撮影条件や被写体に対応できます。

*ISO UHDでは画角がわずかに狭くなります。

撮影画角(画素数)



*1 4K UHD撮影時は、4K DCI(クロップなし)撮影時に比べ、画角がやや狭くなります。*2 クロップ時はオーバーサンプリングプロセッシング処理は行いません。

多様な用途とワークフローに対応。

ALL-I/IPB MP4記録

圧縮形式はALL-I/IPBが選択可能です(RAW動画を除く)。コーデックは通常撮影(Canon Log[OFF])でH.264/MPEG-4 AVC、Canon Log[ON]でH.265/HEVC。記録形式は汎用性の高いMP4を採用しています。

Ver.1.4.0 転送や即時活用に有効なIPB(軽量)がフルHDに加え4K記録時にも選択可能に。

より精彩感の高い4K動画を生む。

オーバーサンプリングプロセッシング

4K DCI/UHDのクロップ[しない]時、オーバーサンプリングにより画質向上を図る画像処理アルゴリズムを採用しました。撮影範囲内にある画素から、RGBそれぞれ5.5K(DCI)/5.1K(UHD)のデータを生成。5.5K/5.1Kで1フレームの画像を生成した後、4Kにリサイズします。これにより、優れた色再現性と鮮明なディテール描写を実現。モアレやジャギーも低減。より美しい4K映像で、高画質へのニーズに応えます。

[5.5K RAW動画]

ハイエンドな映像制作ニーズに応える12bit記録。

5.5K RAW動画

12bitの豊富な階調データを持ち、編集耐性の高いRAW動画(拡張子: CRM)の内部記録が可能です。HDR素材やコントラストの高いシーンの撮影、高度な編集を前提とするワークフローに対応。また、ピクチャースタイルやホワイトバランスを画質の劣化なしで変換できるほか、色や明るさ、コントラストなどを調整する際の自由度が高いという利点もあります。さらに、2枚のカードを使い、通常動画/Canon Logの4K動画と同時記録することも可能です。

Ver.1.4.0 編集の自由度はそのままに、より低ビットレートでファイルサイズを抑えたRAW(軽量)での記録が可能に。

*RAW動画は「Digital Photo Professional」で現像処理を行うことができます。*RAW動画は、カメラ内で現像処理を行うことはできません。*RAW動画撮影可能なカードについてはキヤノンホームページをご確認ください。

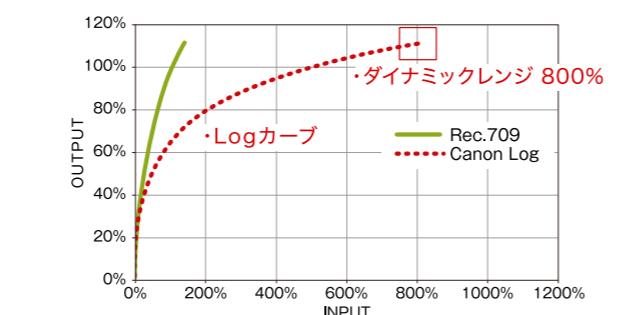
[Canon Log]

約800%のダイナミックレンジで内部記録が可能。

Canon Log

Canon Log*は、CINEMA EOS SYSTEMにおいて多くの撮影に採用されているガンマ特性です。CMOSセンサーの特性を最大限に引き出し、広いダイナミックレンジを確保できます。白とびや黒つぶれが少なく、シャドウからハイライトまで豊かな階調で描写。10bitの豊富な情報を活かした柔軟なグレーディングが可能で、ポストプロダクション処理を前提とした撮影はもちろん、HDR制作にも対応することが可能です。

*ISO感度の自動設定範囲の下限が、ISO400になります。



必要十分なダイナミックレンジ * 800%を確保
疑似輪郭のない自然なグラデーション * 数式に基づく素直なLogカーブを実行
暗部の階調性と粒状感の両立 * 立ち上がり勾配の最適化
撮影時の黒つぶれ改善 * 適正なセットアップ量

優れた色解像度がもたらす繊細なカラー表現。

YCbCr4:2:2

Canon Log設定時のカラーサンプリング方式はYCbCr4:2:2*。忠実で繊細な色・輝度再現が可能なほか、精緻なクロマキー処理にも対応します。*Canon Logを適用しない通常撮影時は、YCbCr4:2:0となります。

自然で見やすいモニタリングを実現する。

ビューアシスト表示

広いダイナミックレンジを持つCanon Logの映像は、カメラのモニターに表示する際、ピクチャースタイル設定時と比べてコントラストが低く、やや暗い印象になります。撮影時はビューアシスト機能*を使用することにより、映像を見やすく変換・表示。ディテールなどを確認しやすくなります。

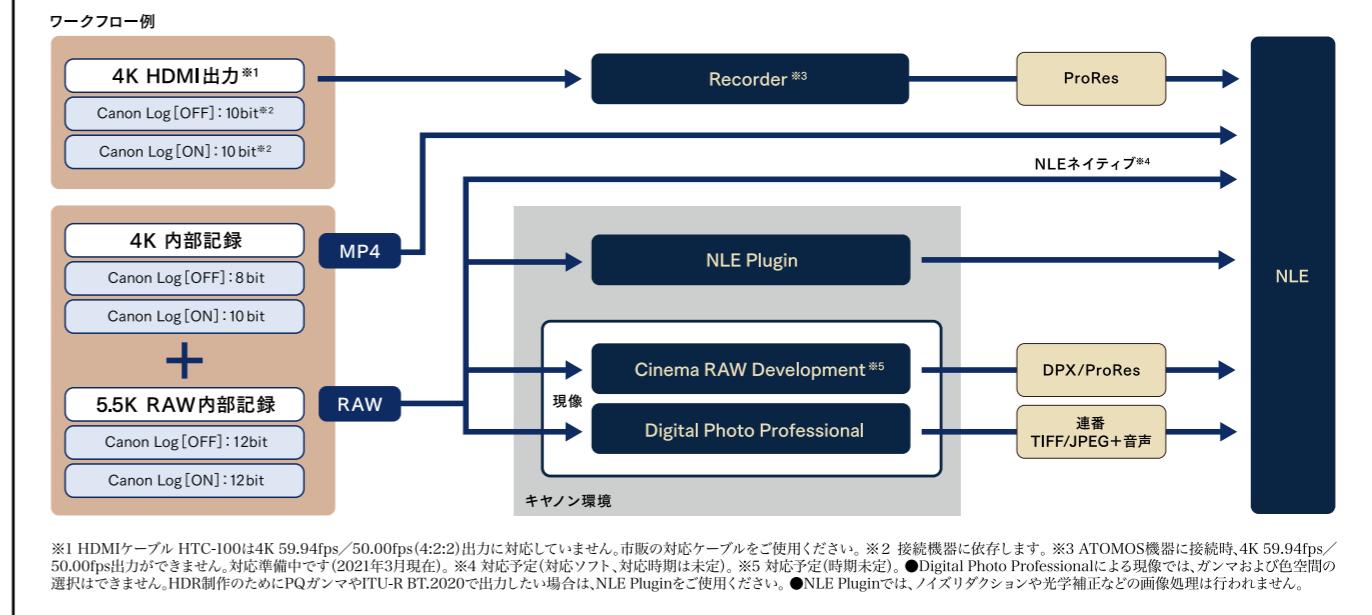
*動画再生時にビューアシスト表示は行われません。

Ver.1.5.0 使いやすさはそのままにダイナミックレンジを拡大。

Canon Log 3

ポストプロダクションでのグレーディングを前提とした映像制作のために、Canon Log 3*を搭載。ダイナミックレンジはCanon Logよりも広い約1600% (最大13.3 stop) で、シャドウからハイライトまで豊かな階調で描写できます。また、色空間はBT.709/BT.2020に加え、可視域のほぼ100%をカバーするCinema Gamutも選択が可能です。

*ISO感度の自動設定範囲の下限が、ISO800になります。
*カラーマトリクスは[Neutral]固定となります。



[AF]

撮影画面内の広いエリアで高精度なフォーカスを実現。

デュアルピクセルCMOS AF

デュアルピクセル CMOS AFによる高精度なフォーカシングが可能*1。ライブビュー撮影と同様の広いAFエリア、多彩なAF方式に対応しており、静止画撮影と同様の操作感でAFを活用できます。また、DIGIC Xの搭載により動画サーボAFの追従性能が向上したほか、低輝度限界も拡大し、EV-4*2という暗い環境におけるフォーカスを実現しています。

*1 59.94fps/50.00fpsのRAW動画撮影時、および59.94fps/50.00fpsの4K動画撮影時(クロップ撮影時を除く)は、AFできません。
*2 F1.2・中央測距点・ワンショットAF・常温・ISO100・29.97fps

[撮影アシスト機能]

フォーカスの調整方向をひと目で把握できる。

フォーカスガイド

現在のフォーカス位置から合焦位置への調整方向と調整量を、ガイド枠で視覚的に表示*。映像が大きくボケていても、フォーカスの調整方向を前後に探ることなく、自然でスマートなフォーカシングが可能です。

*レンズのフォーカスマードスイッチがに設定されているときは、ガイド枠は表示されません。また、ガイド枠の表示中、AFフレームは表示されません。※拡大表示時、および59.94fps/50.00fpsのRAW動画撮影時、59.94fps/50.00fpsの4K動画撮影時(クロップ撮影時を除く)は、フォーカスマードをにしてもガイド枠は表示されません。
*ライブビュー撮影時でも使用できます。



フォーカスの合った位置を強調表示。

MFピーキング

ピントが合った被写体の輪郭を、色つきの強調表示*にすることが可能です。輪郭の検出感度(レベル)や輪郭の色を変えることもできます。

*拡大表示時、ピーキング表示は行われません。※Canon Log設定時は、MFピーキングが分かりにくい場合があります。必要に応じて[ビューアシスト]を[入]に設定してください。

*ライブビュー撮影時でも使用できます。

5軸補正でカメラブレを効果的に軽減。

動画電子IS

カメラのブレを5軸(水平回転/縦回転/回転軸/左右/上下)で検出し、映像に与える影響をカメラが補正します*1。手ブレ補正機能が搭載されていないレンズを使用したときでも、手ブレやカメラブレを抑えた、安定感のある映像を得ることができます。補正の効果は[しない][する][強]*2から選択でき、撮影条件や使用するレンズなどに対応できます。

*1 手ブレ補正機能が搭載されているレンズを使用するときは、レンズの手ブレ補正スイッチをにしてください。※2 [する]では映像がやや拡大されます。[強]ではさらに拡大されます。
※RAW動画撮影時は、動画電子ISは使用できません。

【その他の動画撮影機能】

- 119.9fps/100.0fpsハイフレームレート動画(フルHD)
- LUT(ルックアップテーブル) * Canon Log用。キヤノンホームページより提供
- タイムコード(レックラン/フリーラン、ドロップフレーム)
- HDMI出力 * HDMIケーブル HTC-100では、HDMI 4K 59.94fps/50.00fps出力に対応しています。市販の対応ケーブルをご使用ください。
- 動画サーボAF * Caseの設定はできません。
- 動画サーボAFカスタマイズ(AF速度/被写体追従特性を調整可)*AF速度は2009年以降に発売されたUSMレンズ、およびSTMレンズ使用時に設定できます。
- 動画前後カット
- 4K動画フレーム切り出し

最も新しい「1D」は、
最も信頼できる道具であるべきだ。

[操作性 / 信頼性]

[光学ファインダー]

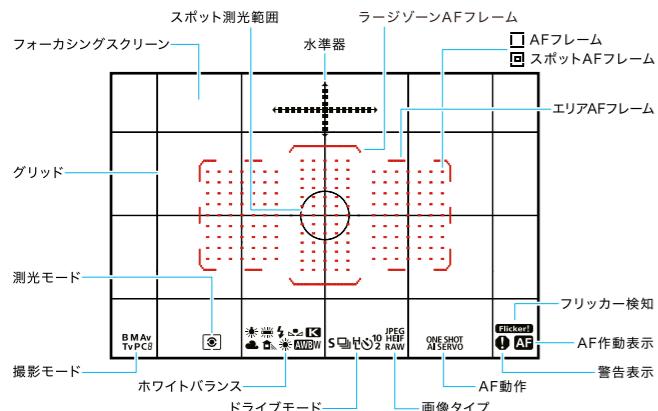
収差の少ない、高品位な視野。
ファインダー光学系

周辺までヌケがよく鮮明な光学ファインダー。視野率：約100%、倍率：約0.76倍(50mmレンズ・∞・1m⁻¹)、アイポイントは約20mmです。光学系に高屈折率ペントプリズム、高屈折率ガラスによるコンデンサレンズ／接眼レンズを使用し、広い視野と低収差を両立。光軸から視線が外れても見え方の変化が少ない、高品位なファインダー視野を実現しています。



接眼したままカメラの状態を把握。
ファインダー視野内表示

カメラの設定状態をファインダー視野内に透過表示。確認と設定の変更が、被写体から目を離すことなく行えます。測距点は、スーパーインボーズで赤色表示。さらに、これまで透過表示していたエリア／ゾーン／ラージゾーンのAFフレームもスーパーインボーズ表示とし、視認性を高めました。同時に、選択したゾーンに合わせてAFフレームの表示位置や広さが変化するなど、柔軟な表示を実現。この分かりやすさ、使いやすさを得るため、測距点表示用LCDにドットマトリックス方式を採用しています。



暗いシーンでの情報確認をサポート。
ファインダー情報の照明

ファインダー視野内に透過表示されているグリッドや水準器、各種のアイコンを、赤く照らす。[ファインダー情報の照明]を割り当てたボタンを押すと点灯します。背景が暗く、黒色表示では見えにくいシーンでも、情報の確認やカメラの傾きのチェックなどがファインダーを覗いた状態で行えます。

[操作性]

操作性を向上させる新しい部材。
スマートコントローラー

スマートコントローラーは、AFスタートボタンと兼用の新たな操作部材です。ボタントップに指で触れてスライド操作を行うと、指の動きを光学的に検出して測距点を移動^{*}することができます。そのまま押し込むことでAFがスタート。測距点の選択からピント合わせまでを、ひとつのボタンでシームレスに行なうことが可能です。また、拡大再生時に表示位置を移動できるほか、動画撮影時はカメラブレや音に配慮した設定操作を行えます。

*測距点選択状態で測距点移動が可能。操作ボタンカスタマイズにより、測光中／測光タイマー中も使用可能に変更できます。※スマートコントローラーを指でスライドしたときの移動量の大きさ(敏感度)を設定することができます。※スマートコントローラーは、マルチ電子ロック機能で無効に設定することも可能です。



メニューと再生画面の操作に対応。
タッチパネル

モニターに静電容量方式のタッチパネル^{*}を採用しています。従来のAFフレームの移動に加え、新たにメニュー機能の操作(指2本のダブルタップで拡大表示も可)、スワイプによる画像送り(再生時)、ピンチイン／ピンチアウトでの拡大率変更(拡大再生時)などに対応。タッチ操作できる機能を拡充することで、より直感的でスムーズな設定と画像確認を実現します。

*タッチパネルは、マルチ電子ロック機能で無効に設定することも可能です。



約210万ドットのパネルを搭載し、精細感が向上。
クリアビュー液晶II

液晶モニターは、大型・広視野角の3.2型クリアビュー液晶IIです。強化ガラス製の傷つきにくい保護カバー(汚れ防止コーティングあり)を採用。さらに液晶パネルとの間に光学弹性体を充填することにより内部反射を抑制し、強い光源の下でも見やすい表示を実現しています。また、新たに約210万ドットの液晶パネルを搭載することにより、精細感も高めています。

最もよく使う機能を、最も使いやすい操作部材に。

操作ボタンカスタマイズ

従来のボタンとダイヤル、マルチコントローラーに加え、スマートコントローラーのカスタマイズに対応。どの操作部材に何を割り当てるか、「操作ボタンカスタマイズ」画面で一元管理でき、設定と変更が容易です。

暗所での操作に確実さと快適をもたらす。

ボタン照明

三脚へのカメラ固定時や撮影前後の設定・再生時など、ファインダーから眼を離して操作する頻度が高いボタンにバックライトを搭載。表示パネル照明ボタンを押したとき、またはメニュー画面、再生画面、クイック設定画面を表示しているときに点灯します。



[信頼性]

50万回のシャッター作動試験をクリア。

高耐久メカ機構

シャッターユニットは、シャッター時間制御の精度と安定性、信頼性、耐久性を追求。また、ミラー駆動システムも合理的でよりシンプルな機構を実現しており、機械的な信頼性に優れます。これらは自社試験に基づく50万回の、EOS-1D X Mark II(40万回)を超える作動試験をクリアしています。



高い剛性と軽量化を両立。

マグネシウム合金製ボディー

前・後、上部・底部カバーにマグネシウム合金を採用。耐衝撃性、電磁シールド性、放熱性に優れたボディーを実現しています。さらに、内部構造においてもミラーボックス、本体、電池室にマグネシウム合金を用いるほか、一つひとつのパーツの形状を最適化。高剛性と軽量化を両立しました。



プロ機材に求められる信頼性を追求。

防塵・防滴構造

外装カバーの合わせ部にシーリング材を組み込むほか、主要なボタンにシリコーンゴムブーツ、ダイヤルやレバーにOリングなどを配置。不用意に降りかかる水滴やほこりなどの侵入を抑制します。さらに、一部のEFレンズやEXスピードライト、専用ワイヤレスファイルトランスマッタWFT-E9Bにも同様の構造を採用。これらを組み合わせることにより、撮影機材全体として防塵・防滴に配慮したシステムとすることができます。

*防塵・防滴性能を発揮させるため、カメラの端子カバー、バッテリー着脱まみ、カードスロットカバーなどの開閉部をしっかりと閉じてください。カメラは防塵性、防滴性に配慮した設計を行っていますが、ゴミやほこり、水、塩分などのカメラ内部への侵入を、完全に防ぐことはできません。



検出不良の抑制と耐久性の向上。

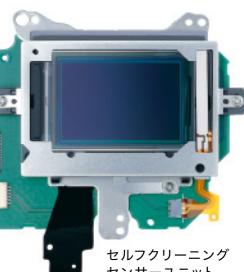
非接触式メイン/サブ電子ダイヤル

電子ダイヤルの回転ステップを非接触で検出。機械的な接片を持たないため、磨耗や異物の挟み込みなどによる検出不良を減少でき、かつ高耐久です。これまでサブ電子ダイヤルに採用してきたこの仕組みを、新たにメイン電子ダイヤルにも展開。信頼性のさらなる向上に結びつけています。

ゴミ除去能力をさらに強化。

セルフクリーニングセンサユニット

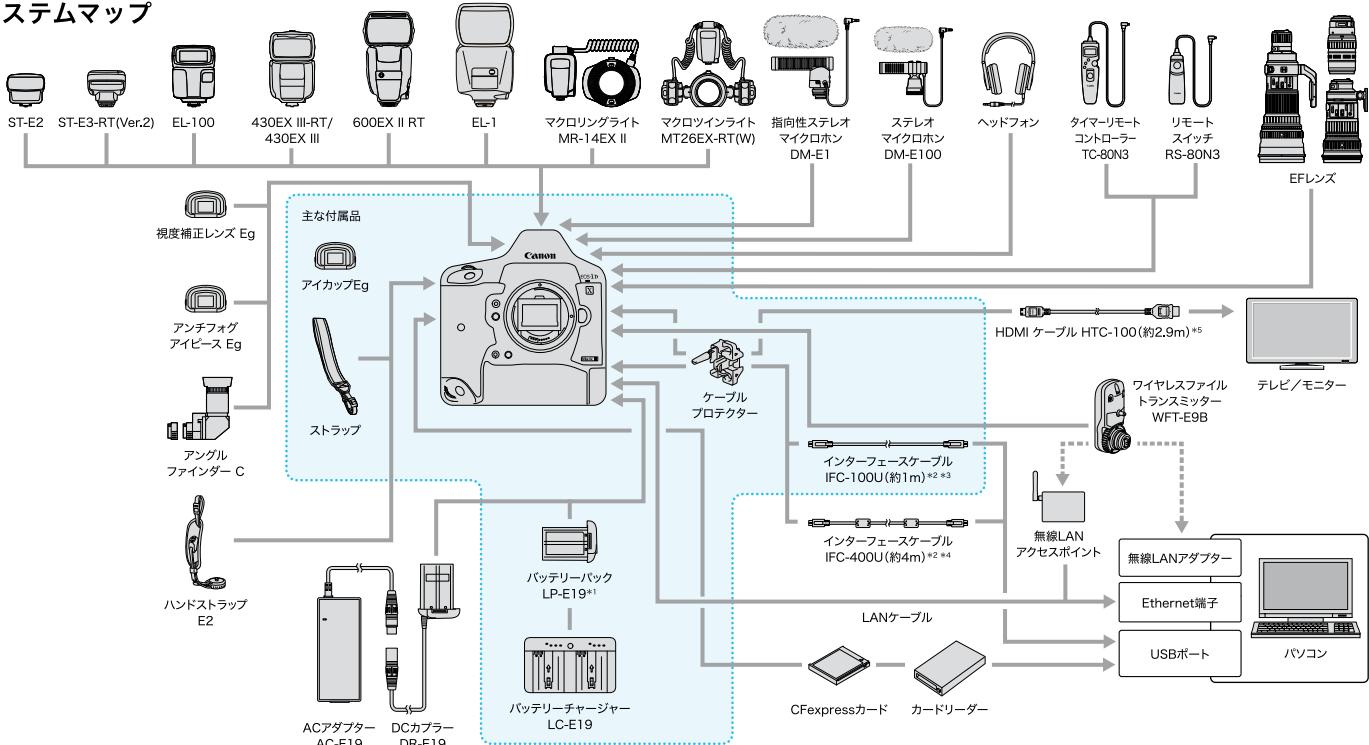
より効果的なセンサークリーニングを目指し、水晶板に超音波振動を与える新しい構成を採用。水晶板は強度が高く、これまで用いてきた赤外吸収ガラスよりも大きな振幅を与えることができます。これにより高い異物除去能力を実現します。



【その他の機能(操作性)】

- クイック設定カスタマイズ(ファインダー撮影のみ)
- マルチ電子ロック
- カスタム機能(38種類)
- マイメニュー
- カメラの初期化([設定項目を選んで初期化][工場出荷時初期化])

■システムマップ



*1:バッテリーチャージャー LC-E19以外では充電できません。*2:カメラ側／パソコン側の端子はともにUSB Type-C。*3:IFC-100U使用時は、通信速度がSuperSpeed USB(USB 3.1 Gen 1)相当になります。*4:IFC-400U使用時は、通信速度がHi-Speed USB(USB 2.0)相当になります。*5:4K 59.94fps / 50.00fps(4:2:2)出力に対応しておりません。4K 59.94fps / 50.00fps(4:2:2)に対応している外部機器接続時は、市販の対応ケーブルをお使いください。

■ 主なアクセサリーリスト

商品名	型番	商品コード	JANコード	希望小売価格(税込)	商品名	型番	商品コード	JANコード	希望小売価格(税込)
EOS-1D X Mark III	EOS-1DXMK3	3829C001	4549292-146851	オープン価格	リモートコントロール				
スピードライト/マクロライト					リモートスイッチ RS-80N3	RS-80N3	2476A001	4960999-581576	¥6,050
スピードライト EL-1	SPEL-1	4571C001	4549292-170870	¥148,000	タイマーリモートコントローラ TC-80N3	TC-80N3	2477A001	4960999-581569	¥17,600
スピードライト 600EX II RT	SP600EX2-RT	1177C001	4549292-059434	¥60,500	エクステンションコード ET-1000N3	-	2440A001	4960999-581583	¥10,780
スピードライト 430EX III-RT	SP430EX3-RT	0585C001	4549292-038255	¥39,600	インターフェースケーブル				
スピードライト EL-100	SPEL-100	3249C001	4549292-125443	¥17,600	◎インターフェースケーブル IFC-100U	IFC-100U	3224C001	4549292-124200	¥4,400
マクロリングライト MR-14EX II	MR-14EX2	9389B001	4549292-007732	¥88,000	HDMIケーブル HTC-100	HTC-100	2384B001	4960999-530383	オープン価格
マクロツインライト MT-26EX-RT(W)	MT-26EX-RTW	2398C003	4549292-102895	¥142,780	インターフェースケーブル IFC-400U	IFC-400U	3225C001	4549292-124224	¥4,950
スピードライトトランシミッターST-E3-RT(Ver.2)	ST-E3-RTV2	5743B012	4549292-192568	¥30,800	ファインダー				
スピードライトトランシミッター ST-E2	ST-E2	2478A001	4960999-581538	¥24,200	◎アイカップ Eg	-	1889B001	4960999-415932	¥1,650
オフカメラシューコード OC-E3	OC-E3	1950B001	4960999-417271	¥7,700	視度補正レンズ Eg *4	-	2198B001	4960999-455860	¥3,080
スピードライト/マクロライト用外部電源他					視度補正レンズ Eg *3	-	2198B001	4960999-455853	¥3,080
コンバクトバッテリーパック CP-E4N	CP-E4N	1180C001	4549292 059540	¥29,700	視度補正レンズ Eg *2	-	2197B001	4960999-455846	¥3,080
電源システム					視度補正レンズ Eg ±0	-	2196B001	4960999-455839	¥3,080
◎バッテリーパック LP-E19	LP-E19	1169C001	4549292-060553	¥22,000	視度補正レンズ Eg +1	-	2195B001	4960999-455822	¥3,080
DCカブラー DR-E19	DR-E19	1172C001	4549292-066050	¥22,000	視度補正レンズ Eg +2	-	2194B001	4960999-455815	¥3,080
ACアダプター AC-E19	AC-E19	1171C001	4549292-068412	¥47,300	視度補正レンズ Eg +3	-	2192B001	4960999-455808	¥3,080
◎バッテリーチャージャー LC-E19	LC-E19	1170C001	4549292-060584	¥47,300	アンチフォグアイピース Eg	-	2200B001	4960999-455877	¥4,950
トランシミッター					アングルファインダーC	ANGLE-C	2882A001	4960999-540092	¥26,400
ワイヤレスファイルトランシミッター WFT-E9B	WFT-E9B	3830C002	4549292-148015	¥88,000	ストラップ				
ステレオマイク					◎ワイヤレスストラップ L7	-	5753B001	4960999-840048	¥2,200
指向性ステレオマイクロホン DM-E1	DM-E1	1429C001	4549292-065732	¥42,900	ハンドストラップ E2	-	4991B001	4960999-686202	¥4,180
ステレオマイクロホン DM-E100	DM-E100	4474C001	4549292164992	¥13,200	◎はEOS-1D X Mark IIIに付属の商品です。価格は、メーカー希望小売価格です。				

■ 本体構成



「住民印」

・バッテリーパック LP-E19 ・バッテリーチャージャー LC-E19 ・ケーブルプロテクター ・インターフェースケーブル IFC-100U ・ワイドストラップ L7

JANコード:4549292-146851

商品コード:3829C001

キヤノンショールームのご紹介	キヤノンフォトハウス銀座 (03)3542-1801 キヤノンフォトハウス大阪 (06)7739-2129	展示していない製品もございますので、ごあくまでお問い合わせください。 展示製品の最新情報は、ホームページでご確認ください。	キヤノンフォトハウス canon.jp/p-house
----------------	--	--	---

●HDMI：HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。●Wi-Fi：Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。●Bluetooth：米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。●その他の記載された社名、製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。●HDMIは2022年2月現在のものです。●モバイルタグの「リンク」は、製品部品、構成部品の高い精度によって生まれるなります。モバイルタグは、吸着式で、吸着する際に記録されますが、吸着時間が長いと、離すときに剥がれてしまうことがあります。●Ebos-ID-X Mark IIIの無修理保証期間は、お買い上げ後1年間です。●修理保証期間は、製造打ち切り後7年間です。なお、部機種では、弊社の判断により修理対応として同一機種または同種の仕様へ変更する場合があります。●本装置は、本体の電源を切った状態でも、電源コードを抜いたまま、本体の電源部に電流が流れてしまうことがあります。この現象を「漏電」と呼びます。●Ebos-ID-X Mark IIIは、GSM/GPRS通信機能を搭載していません。●GSM/GPRS通信機能を用いる場合は、別途SIMカードや付属端末が必要となります。●GSM/GPRS通信機能を用いる場合は、別途SIMカードや付属端末が必要となります。

製品に関する情報はこれらで確認いただけます

展示していません。製品ごとにありますので、ご了承ください。
展示製品の最新情報は、ホームページでご確認ください。

キヤノンフォトハウス canon.jp/p-house



表示を正しく



 キヤノン EOS ホームページ
canon.jp/eos



 キヤノン お客様相談センター(デジタルカメラ)
0570-08-0002

受付時間(平日・土)9:00～17:00(日・祝日、12/31～1/3は休ませていただきます)
※上記番号をご利用いただけない方は050-555-90002をご利用ください。
※受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



**安全にお使い
いたゞくために**

- ご使用の前に使用説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 表示された正しい電源・電圧でお使いください。

0222T010

2022年2月現在